

Information No.8

8月22日(土)実施のSC(セーフティーカー)訓練について

8月22日(土)以下の特別スポーツ走行時間に、決勝中の『競技の一時中立化』を想定したSC訓練を行う。

- ・07Gr 14:15 走行開始 14:18 前後 SC導入 14:25 頃走行再開予定
- ・08Gr 15:40 走行開始 15:43 前後 SC導入 15:50 頃走行再開予定

特別規則書 第8章 レースの一時停止 第45条 フルコースコーション(競技の一時中立化)にて運用される。
事故発生時に競技監督の判断によって、セーフティーカーが介入してレースを一時中立化し、スロー走行で先導し、競技の一時中立化を行い、その間に事故処理を行う。

※セーフティーカーとは、オレンジライトを装備し、車両の後部に「SAFETY CAR」(以下セーフティーカー)と書かれた車両を言う。



SC訓練 実施手順

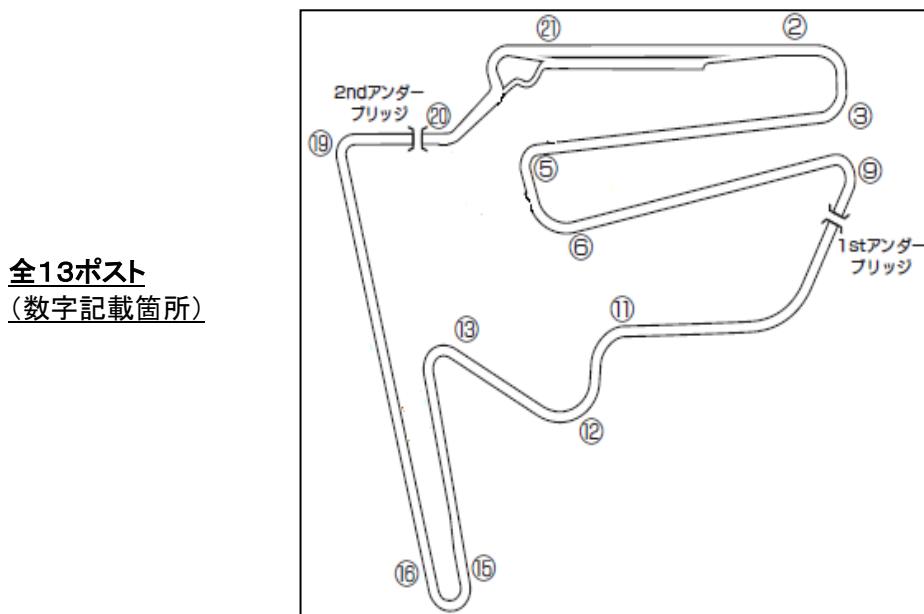
① セーフティーカー導入

- (1) フラッグマーシャル全ポストから黄旗振動と「SC」と書かれた白いボード(以下SCボード)が提示される。



注意:本来、全ポストでの対応となるが、特別スポーツ走行のため
以下のポストのみで黄旗振動と「SC」と書かれた白いボード
での対応。黄色のコーションランプはコース内すべて点滅。

<ロードコース 訓練中のポスト配置場所>



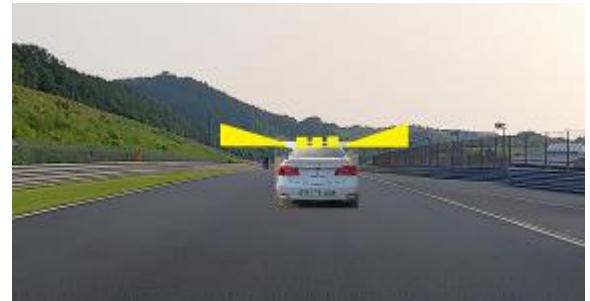


2020 もてぎ 7 時間耐久ロードレース

- (2) セーフティーカーは、トップ車両の位置に関係なくコースインする。
- (3) セーフティーカーが導入中も周回数はカウントされる。
- (4) セーフティーカーを先頭に一列に整列し、それぞれ車両5台分(10m)
程度以内の車間距離を保持して走行。



- (5) 全ての車両は追い越し禁止となる。
セーフティーカールーフ上がオレンジライトの時は、競技車両同士およびセーフティーカーの追い越し禁止。

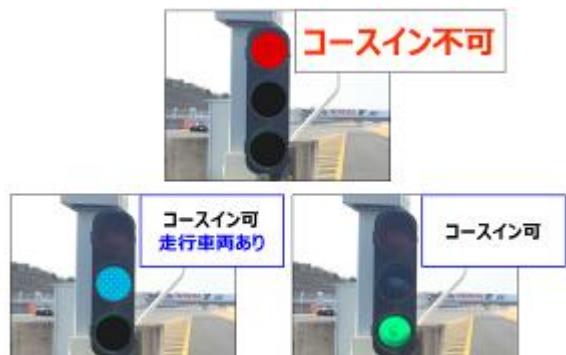


注意: 今回は特別スポーツ走行中の訓練のため、
トップ車両は主催者で疑似トップ車両を決定し、
以下の「送り出し」作業を行う。

- (6) セーフティーカーはトップ車両の直前につくために
車両を送りだす作業を行う。
**セーフティーカールーフ上のグリーンライトを使用し
競技車両をセーフティーカーの前に出るよう合図する。
セーフティーカールーフ上のグリーンライトの時は、
セーフティーカーを追い越すこと。
追い越したあとは、ペースを上げ隊列の後ろにつく。
(競技車両同士は追い越し禁止)**



- (7) **SC 中にピットインすることは可能です。**
コースインする場合は、ピットレーン出口の
コースインシグナルに従うこと。



② 競技再開手順

- (1) 次のコントロールラインからのレース再開を決定したら、セーフティーカーはオレンジライトを消灯する。
- (2) セーフティーカーがピットインと同時に、
黄旗振動とSCボードは一斉に撤去される。
- (3) シグナルブリッジにグリーンライトが点灯され
**競技再開。ただし、コントロールラインを通過
するまでは追い越し禁止。**



以上